



ももくさ

小松市立矢田野小学校 学校だより

令和6年9月3日

校長 しみょう 新名 孝

2学期スタート!!! 合言葉は「つながる矢田野っ子」

<始業式で以下のようなお話をさせていただきました。ご一読いただければ幸いです。>

長かった夏休み、44日間、7月にはパリオリンピック、8月には甲子園での小松大谷高校の大活躍がありました。スポーツで熱く盛り上がった夏でした。

スポーツには勝敗がついてきます。勝った人、金メダルをとれた選手もいれば、残念ながら負けてしまった選手、チームもあります。

勝敗に関わらず、どの選手も一生懸命、最後までやりきる姿がステキで素晴らしいなと思いましたが、結果よりも、その時、その時、その瞬間の本気の姿に感動させられました。

そして、戦い終えた多くの選手が試合後、喜びやうれしさ、悔しさや無念さを伝えるとともに、これまで支えてくれた家族、先生、コーチ、一緒に頑張ってきた仲間等に感謝の言葉と合わせて「自分一人ではここまでできなかった、ここまでこれなかった」という言葉を絞り出し、伝えている様子を多く目にしました。

あらためて、人が力を付けたり、もっている力を発揮するには、人と人とのつながりが大切だと感じさせられた夏でした。

いよいよ2学期が本格的に始まります。2学期は運動会もあります。遠足もあります。もちろん毎日の授業もあります。授業も運動会も遠足も、1人より2人、一部の誰かだけでなくみんなであつなって創っていくとよりよいものに出会えると思います。

クラスの仲間、学年の仲間、クラスや学年を超えた仲間とともに、これから始まる2学期、「つながる矢田野っ子」を合言葉に、みんなで授業をつくりましょう。行事を楽しみましょう。

その先頭に立つのが6年生です。どんどんいい姿を態度で、声で示して、見せて引っ張って下さい。

5年生のみなさん、6年生の見本となる姿をしっかりと見て追いかけて下さい。

4年生・3年生のみなさんは、みんなで助け合って自分も楽しい、みんなも楽しい時間をたくさん創って下さい。

2年生・1年生のみなさん、一人一人の元気な声、みんなの明るさや元気さで学校中をもっと元気にして下さい。

全校みんなであつなって、もっと楽しい、ずっと楽しい矢田野小学校を創りましょう。